

**局所的
短期的**

避難所は地区公民館

運営研修会が開催される



▲段ボールベッドを組み立てる様子



地震のような大規模災害ではなく、大雨等により特定の地域に避難情報が発令された場合、「局所的・短期的避難所」は地区公民館が指定されています。

地震のような大規模災害ではなく、大雨等により特定の地域づくりセンター長と行政関係が先頭になり、町会長と防災部長に近隣2町会の町長など30人に参加をいたしました。内容は、「避難所とは何か」と、同時に実際の災害時に円

市があらかじめ避難所として指定している施設を「指定避難所」と言います。避難所は、災害による住家の損壊・滅失などから避難者の生命、身体及び財産の安全を確保する施設のことです。

● 東部地区の指定避難所

な災害は、女鳥羽川より東の町会(清水東・中・西)は第三地区公民館、それ以外の町会は東部地区公民館となります。地震のような大災害の場合

に始まり、「局所的・短期的避難所」は地区公民館であることを始めました。内容は、「避難所とは何か」についてお伺いしました。



我がまち自慢

古民家の再生に情熱 鍛冶町

建築家 川上 恵一さん

● 仕事は

古民家の再生等をしています。人間関係でつくる「まちづくり」も建築の「家づくり」も考え方の根元は一緒。「今」という瞬間だけあがいても何も解決しない。歴史を知り、過

● 後進の育成は

現在は学校などでは教えていませんが、個別で相談したいなどの話は受けています。過去には高校や大学の外部講師を務めていました。後進の育成は、私の楽しみの一つです。

● 建築の美しさとは

その土地の自然や、地域のあり方に溶け込むような「普通さ」や「慎ましさ」が美しいと感じます。

● 休日の過ごし方は

休日らしい休日はありません。烟に行く時間が欲しいです。

「仕事に対し、考え方があり、情熱を持っている」そんな語りが印象的でした。



▲防災備品倉庫内(2F)の様子

数受賞されています。

「ナワテ通り商店街」で国士交通省手作り郷土賞、「大雪渓酒造 花紋大雪渓」で信州の木建築賞優秀賞など、多

く受賞されています。

道を通る人の目をひきつける鍛冶町の「旧松岡医院」。その中に「(有)かわ好み建築設計室」はあります。今回はそちらの代表である川上恵一さん(70歳)に仕事をについてお伺いしました。

今をどうするか。そう考えて行動することが肝心。利益と効率の観点から「使い捨て」が主流だが、古き良きものを「再生」し、文化や地域性を途絶えさせることなく、現代のアレンジを加えて後世に残す。そういう流れ、考え方を残していくことが私の仕事であり、使命だと思っています。

滑な運営ができるよう、非常用携帯トイレの使い方や段ボールベッドの組立・設置などを実践訓練も実施しました。

参画した飯沼忠長さん(葭町)は、「災害はいつ起こるかわかりません。日頃から家族や町会など様々な機会で考えることが大事だと再確認しました。」と話していました。

● 避難所とは

市があらかじめ避難所として指定している施設を「指定避難所」と言います。

避難所は、災害による住家の損壊・滅失などから避難者の生命、身体及び財産の安全を確保する施設のことです。

避難所は、災害による住家の損壊・滅失などから避難者の生命、身体及び財産の安全を確保する施設のことです。

● 東部地区的指定避難所

な災害は、女鳥羽川より東の町会(清水東・中・西)は第三地区公民館、それ以外の町会は東部地区公民館となります。地震のような大災害の場合



に始まり、「局所的・短期的避難所」は地区公民館であることを始めました。内容は、「避難所とは何か」についてお伺いしました。

「仕事に対し、考え方があり、情熱を持っている」そんな語りが印象的でした。

